

2020 年度大会成績&行事報告

① 2020 年 6 月 14 日 ※中学 3 年生特別演技会開催※

中体連大会が全て無くなり、北海道新体操大会も中止。

夏まで頑張る予定だった中学 3 年生。残念だけど今月で一区切りです。

7 名だけの演技会で個人と団体を披露しました。

コロナ休みで体力も落ち、たった 2 週間しか練習出来ない中、みんな今出来る精一杯の演技を披露しました！！

10 年以上 MEG に在籍して頑張ってくれた明伽はずっと笑顔で素晴らしい演技をしてくれました。感動しました。

胡桃の個人は大会で披露する予定だった新作に挑戦して頑張りました。

後一步でノーミスでした。

クリアは最後までリーダーとして役割を果たし、演技は精一杯踊りました。

真宥子はいつもの様に、伸び伸びと思いつりのある演技をしてくれました。

柚菜は緊張しながらも笑顔で踊る事が出来ました。

紗永は発表では少し悔しい演技になりましたが、普段は誰よりも真面目にコツコツと頑張り、美しい選手です。本番前の演技が最高でした。

唯衣は柔軟性があるので、それを活かして楽しんで踊ってくれました。これからも練習を一緒に頑張りましょうね！

団体は 2 チームともほぼミスなく元気いっぱい頑張りました！

D チームはなかなかメンバーが揃わず短い練習時間でしたが、リーダーの明伽を筆頭に全員がまとまった一体感のある演技を発表することができました。

八条団体は昨年に引続き全国を目指していたメンバーなので 1 つミスはありましたが、最後まで気を緩める事なくバシッと決めてくれました。

新体操に打ち込んでいた毎日から、これからは受験生としてそれぞれの目標に向かい新たに努力して行く事でしょう。目標を達成し発表会でまた会えるのを楽しみにしています。

頑張れ。中学 3 年生！！

② 2020 年 9 月 12~13 日 市民スポーツ大会(旧市民大会)in 南区体育館

コロナ禍の中、今年度初の札幌体操連盟主催の大会開催。既存の大会様式とは全く異なるやり方で開催する事により、本当に苦労もありましたが、感染者もなく無事に終えることが出来た事を本当に嬉しく思います。

私、連盟理事としては選手の方には十分な練習時間の確保ができない事、保護者の方には競技観戦ができない事、審判員の方には不満足な状態である事、コーチの方にはご不便をかける事など、課題満載の運営である事は承知でした。

しかしこの様な状況であっても、皆様のご理解とご協力のお陰で大会を開催し終えることが出来た事は、喜ばしい事だと思えます。

今後もこの様式でいつまで続くか不明ですが、スポーツを愛する方々の為に少しでも力になればと感じました。

さて、MEG からは 65 名の参加。

個人競技は学年別/A クラス・B クラス、団体競技は徒手の部・手具の部/チャイルド・ジュニアと部門別に表彰の為、入賞者が沢山でした。

選手たちは久しぶりの大会で緊張や恐怖などあったと思いますが、元気よく頑張ってくれました。

応援ありがとうございました。

③ 2020 年 10 月 3 日~4 日 北海道選手権大会 in 野幌総合運動公園体育館

今季初の北海道体操連盟主催の大会。コロナ対策を徹底して開催

運営側としては、参加者や観客の人数制限や撮影場所の指定、選手は動線や時間指定、審判座席も距離をとるなどの工夫をして開催。

MEG から 9 名と団体 1 チームの参加。

成績は

個人ジュニアの部 優勝 岩崎七海、3 位 出崎心路

個人シニアの部 2 位 上杉永遠

団体ジュニアの部 優勝 A チーム

MEG 在籍高校生も活躍し

シニアの部 優勝 村国野乃花、3 位 工藤瑠々花応援ありがとうございました。

④ 2020 年 11 月 1 日 第 18 回ユースチャンピオンシップ

今回の大会はクラブ毎の試技順だったため、クラブ単位で入館後に練習し、そのまま試合に出るというシステムはスムーズで良かった。

複数を引率する場合には、朝から夜までずっと付き添うのはかなりの体力が必要である。

コロナ対策として、長時間の滞在を避け大勢と接触しない方式は今後の大会運営においても、応用出来ると感じた。但し他の選手の演技を見ることが出来ない事や、応援が全くないのは寂しいが、閑散とした中で音楽が鳴り響き選手が音に包まれて演技するのも良いと思った。

選手は北星高校在籍で MEG 所属の 3 名。

村国のリボンは無難に終わり、フープは取り損ないがありラインオーバーだった。(20.600 点 111 位)

工藤はリボンもフープも大きなミスはなかったが、動きが小さく迫力がなかった。(18.850 点 151 位)

三橋はリボンもフープもダイナミックに踊り、良い出来だった。(12.750 点 277 位)

3 名ともまだまだ課題満載である。

コロナ禍の中、この様な大会に出場し、良い経験が出来たことに感謝して更に精進したいと思う。

応援ありがとうございました。

⑤ 2020 年 11 月 7~9 日 第 43 回北海道ジュニア新体操選手権大会 in 函館アリーナ

コロナ禍の中、40 名以上の選手を引率する事は完全に密になってしまう。その為に今大会は現地集合・現地解散にした。保護者の方も、久しぶりに子ども達の演技を見る事が出来たので良かったと思う。

当たり前と思っていた事が、そうでは無くなって、改めて有難いと感じる事が多くなった。

また選手達は自分の競技時間に合わせて来場し、競技終了後は帰館する。自分の事だけに集中出来たと思う。

成績は

団体優勝

個人は

A クラス 優勝北内・5 位馬淵・6 位森下

B クラス 3 位鶴間・4 位岩崎・5 位西辻

C クラス 優勝小林・2 位田仲・2 位菅原・4 位品田(結)・6 位牛若

保護者の方のご協力があって、今大会に出場する事が出来ました。ありがとうございました。

⑥ 2021年3月13~14日 第18回札幌 MEG.RG クラブ発表会 in 北海きたえーる

昨年同様にコロナ対策を講じ、4ブロックに分かれて少人数で4回実施。

今年のテーマはシンデレラ。

全体で発表する事が出来ないため、各ブロックでシンデレラの楽曲を取り込み雰囲気を楽しみました。シンデレラは衣装を3回取り替え、早着替えに挑戦。

フェアリーコットマザーの魔法で衣装チェンジする場面やカボチャの馬車や馬に変身する場面も何とか表現出来たと思います。

最後はゴースでゴージャスに感動のラストを飾る事が出来ました。

今回は全国高校選抜大会出場の団体選手と個人選手に、本番さながらの迫力ある演技を披露していただきました。また中学3年生が1週間前に復帰し、少しでもシンデレラの演技に参加したいと、筋肉痛にも負けずに頑張ってくれました。

幼児から中学3年までMEGに12年通ってくれた選手の最後の言葉が胸に残ります。

「自分は試合で良い成績を取れなかったが、発表会で配役を貰い憧れの選手と一緒に踊れた事が嬉しかった。新体操を通じて挨拶する事や感謝の気持ちなど、技術面以外にも人として大切な事をコーチ方から沢山学ぶことが出来た。みんなも辛い事があっても良い事も沢山あるので、絶対に最後まで続けて欲しい。」

とても嬉しい言葉でした。

こちらの方こそ、うちのクラブを選んで通ってくれた事に感謝します。

これからも沢山の人と出会い、沢山の事を学んで欲しいです。

コロナ禍ではありますが、無事に発表会を開催できた事、ご協力くださった保護者の方々、関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

⑦ 2021年3月25~26日 第36回全国高等学校新体操選抜大会 in 北海きたえーる

昨年の選抜は中止になり、1年半ぶりの高体連大会が北海道で開催できて良かった。

しかしコロナ禍の影響で不参加のチームや怪我で断念した選手も多かった。選手達にとって今年度は辛い年だったと思う。

参加出来た選手達は苦しみや辛さを乗り越え、本当に頑張っていました。

北海道からはMEG所属の2名が個人で参加。

充分な練習の出来ない中、2人は健闘し村国15位・工藤22位でした。団体は北海高校16位・北星女子20位でした。

応援ありがとうございました。

この大会は沢山の皆さまの尽力のお陰で開催する事が出来ました。

感謝の言葉しかありません。

この大会を皮切りに、ジュニアやシニアの全国大会ができる事を願っています。

皆さまお疲れ様でした。